

拠出金名: 国連中央緊急対応基金拠出金

国際機関等名	中央緊急対応基金 (英文名称・略称) Central Emergency Response Fund (CERF)				
種 別	☒ 国連(事務局) ☐ 国連(基金・計画) ☐ 国連専門機関 ☐ その他				
所管官庁担当局課名	外務省国際協力局緊急・人道支援課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成21年度	103,000	1,000		1米ドル = 103円	100
平成20年度	113,000	1,000		1米ドル = 113円	100
平成19年度	-	-		-	-
当該拠出金の目的・用途等		大規模自然災害発生時などにおける人道支援			
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2009年のもの)				国際機関等の財政 (2009年決算)(米ドル)	
	国 名	金額 (千ドル)	拠出率(注1) (%)		
1位	英国	64,262	16.0	当該年の収入 401,700,000	
2位	オランダ	55,668	13.9	当該年の支出 397,400,000	
3位	スウェーデン	49,368	12.3	次年への繰越 4,300,000	
4位	スペイン	44,349	11.1	会計検査機関名	
5位	ノルウェー	42,735	10.6	国連会計検査委員会 (UN Board of Auditors)	
日本は、18位、0.2%(1,000千ドル)。				(現在の構成員の出身国: 英, 南ア, 中)	
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
国連中央緊急対応基金(CERF)は、我が国や主要ドナーによる従来型の援助では手が届きにくい人道支援の実施を補完するもの。CERFへの拠出を通じて、大規模自然災害や紛争の発生に際して人道支援の緊急初期対応、ドナーの関心が低い「忘れられた危機」国・地域への対応が可能となる。また、CERFへの拠出により、我が国の人道支援体制が一層強化されるとともに、国際社会の人道支援における対応能力強化にも貢献するとの評価。 CERFの前進である中央緊急回転基金は、一定額の資金をプールするローン型の回転基金として存在していたが、ドナーからの十分な資金が集まらず、また、各機関が返済義務を負うため基金の機動的な運用が困難であったため、人道支援改革の柱の一つとして、従前のローン型の回転基金を改組する形でCERFが設立された。CERFが設立されて4年が経過したが、緊急対応の迅速性を向上させるべく緊急事態の発生から可能な限り早期に拠出を行うこと、マネージメント強化の一環として人道調整官の役割の強化、CERF事務局の機能強化として事務局職員数の増員等の議論が続けられている。 CERFを管理する国連人道問題調整部(OCHA)は、過去数年間、活動経費が不足し赤字が続いており、ドナーベースを拡大すべくアドボカシー活動等を強化している。また、NY事務所とジュネーブ事務所の業務の重複を避けるための機構整理を実施。					
邦人職員数 うち幹部以上 (注2)	12 人 うち 0 人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率		547 人 2.2 %	
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
CERFは、国連人道問題調整部(OCHA)内部に2006年に新たに設立された部門であるため、OCHAに対して邦人職員の送り込みについて要請していく。					

(注1) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。

(注2) CERFはOCHAの一部であることから、邦人職員数及び機関全体の職員数はOCHAと同じものを使用。